

平成22年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

家庭・地域教育課（内線：7519）

1目 社会教育総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）創作体験活動支援事業（国民読書年記念事業）	1,800	0	1,800			(基金繰入金) 1,800		
トータルコスト	2,607千円（新規）[正職員：0.1人]							
主な業務内容	団体等への委託金支払事務、団体等への助言等							
工程表の政策目標（指標）	—							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
子どもと保護者を対象に、親子の関係を見直したり、物語の世界を楽しんだりする機会をつくるために「創作体験活動」を行う。（国民読書年記念事業）								
2 主な事業内容								
区分	事業内容							
創作体験活動支援事業	委託内容	「親子でお芝居を作ろう」 絵本を素材に親子で話し合いながらその場で短い芝居を作り、発表する。						
	実施場所	県内保育所・幼稚園・小学校（5箇所）						
	参加者	幼児及び児童とその保護者 10名から20名程度						
	実施時間及び回数	各回1時間から1時間30分（1回完結） 1回×5箇所						
	実施主体（委託先）	劇団						
【「安心こども基金」活用事業】								
3 これまでの取組状況、改善点								
<p>本県の読書活動については、小中高等学校への司書教諭全校配置、学校での一斉読書実施率が全国トップクラスなどの成果が挙げられる一方、今後の課題として、家庭での読書活動の推進などが挙げられており、親子読書や家読の実施など具体的な取組が望まれている。</p> <p>本事業では、絵本を題材とした芝居づくりをとおして、絵本についての親子のコミュニケーションを深めたり、子どもが絵本の世界にどっぷり浸ったりすることができる。</p>								